



令和元年 12 月 3 日
内閣府（防災担当）

令和元年台風第 19 号等による災害からの避難に関する ワーキンググループの設置について

本日、中央防災会議 防災対策実行会議（座長：菅 義偉 内閣官房長官）を持ち回りで開催し、「令和元年台風第 19 号等による災害からの避難に関するワーキンググループ」を設置しました。本ワーキンググループの設置趣旨・メンバー等は別紙のとおりです。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（調査・企画担当）付

企 画 官 古市 秀徳

風水害対策調整官 菅 良一

電話：03-3501-5693

FAX：03-3501-6820

中央防災会議 防災対策実行会議 令和元年台風第19号等による災害からの避難に関するワーキンググループ

○趣旨

東北、関東甲信越を中心に広域かつ甚大な被害をもたらした令和元年台風第19号等を教訓とし、激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、避難対策の強化を検討するため、防災対策実行会議の下にワーキンググループを設置。

○論点

- 災害リスクととるべき行動の理解促進
- 高齢者等の避難の実効性の確保
- わかりやすい防災情報の提供（避難勧告・避難指示のあり方）等

※関係省庁の取組と連携し検討を実施

○スケジュール

年内 ワーキンググループ立ち上げ
年度内 とりまとめ

※ 制度改正につながるものは引き続き検討し、早期に結論を得る

○メンバー

委員	所属
◎田中 淳	東京大学大学院情報学環総合防災・避難研究センター長 教授
飯島 淳子	東北大学大学院法学研究科教授
石川 広己	公益社団法人日本医師会常任理事
牛山 素行	静岡大学防災総合センター 教授
片田 敏孝	東京大学大学院情報学環 特任教授
阪本 真由美	兵庫県立大学大学院防災・復興政策研究科准教授
鈴江 奈々	日本テレビ放送網 アウンサー
清水 義彦	群馬大学大学院理工学府教授
執印 康裕	宇都宮大学農学部教授
首藤 由紀	株式会社社会安全研究所代表取締役所長
立木 茂雄	同志社大学社会学部教授
田中 仁	東北大学大学院工学研究科・工学部土木工学専攻教授
田村 圭子	新潟大学危機管理本部危機管理室教授
坪木 和久	名古屋大学宇宙地球環境研究所教授
中貝 宗治	兵庫県豊岡市長
山崎 栄一	関西大学社会安全学部教授
山崎 登	国士舘大学防災・救急救助総合研究所教授
吉谷 純一	信州大学工学部環境・土木工学科教授

◎：主査

※関係省庁も委員として参画



宮城県丸森町 被災状況



長野県長野市 被災状況